

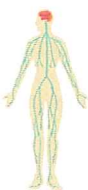


**Q**：アメリカの歌姫レディー・ガガさんが線維筋痛症であることを告白しました。どのような病気ですか。

**A**：線維筋痛症は全身の筋肉、関節、腱などに起こる慢性的強い疼痛・こわばりを主症状とし、診察所見や一般的な臨床検査に異常がなく、随伴症状として疲労感、眼や口の乾燥感、睡眠障害や抑うつ気分など多彩な身体的訴えがみられる原因不明の病気です。女性に多く、年齢とともに増加し55～65歳代にピークを認め、小児も全体の4%程度にみられます。痛みやこわばりの症状が見られる部位を検査しても異常は見られず、

通常の消炎鎮痛薬を飲んでも効果がありません。

原因はまだはっきりしていませんが、現在有力な説として、脳が痛みの信号を感じる機能に障害が起きていると考えられています。つまり、脳には痛みの信号を伝える機能と痛みの信号を抑制する機能が備わっていて、本来はバランスを保っていますが、何らかの原因でこの機能に異常が



生じ、抑制が効かない状態もしくは過剰に信号が伝えられる状態となり、通常では痛みを感じない程度の弱い刺激でも強い痛みを感じてしまうのです。

(岡田俊一・おかだ内科クリニック院長、甲府市北口2-9-12、ニシコー北口駅前ビル2F)

☎0555・2888・1801